

Red Hat サイト信頼性エンジニアリング (SRE) サービス

Red Hat SRE チームは、世界最大規模の企業と舞台裏で連携して Red Hat クラウドサービスのクラスタを管理、スケーリング、自動化し、次のような結果をもたらしています。

- ▶ より適切な開発ライフサイクルを実現
- ▶ ダウンタイムのリスクを低減
- ▶ 日常業務に費やす時間を短縮
- ▶ 重要なプロジェクトにより多くのリソースを投入
- ▶ 革新的な自動化のメリットを活用

概要

ほとんどの組織がインフラストラクチャやツールの管理ではなく、革新的なアプリケーションによって顧客に価値を提供したいと望んでいます。また、より効率的に変化して適応するために自動化をどのように活用できるか、詳しく検討したいと考えています。

デジタル空間が進化し、テクノロジーが進歩するにつれて、組織はリソースを新規アプリケーションの作成と既存のアプリケーションの維持のどちらに割り当てるべきかという選択を迫られることがあります。Red Hat® サイト信頼性エンジニアリング (SRE) チームの支援があれば、どちらか一方に限定する必要はありません。

Red Hat SRE チームについて

Red Hat SRE チームは世界最大規模の企業と連携して、それらの企業が開発に集中し、アプリケーションの管理に必要な時間とコストを削減できるように、管理対象の Red Hat OpenShift® クラスタと補完的な Red Hat アプリケーションおよびデータサービスを管理、スケーリング、自動化します。

SRE チームは、システムエンジニアリングの考え方を備えた高度なスキルを持つ開発者で構成されており、ライフサイクル管理、スケーリング、セキュリティパッチ、インシデント対応などのタスクに対処するために、毎日 24 時間、舞台裏でプロアクティブな作業を行っています。

Red Hat Cloud Services は、Amazon Web Services (AWS)、Microsoft Azure、IBM Cloud、Google Cloud Platform などのパートナーとのソリューションを含む主要なパブリッククラウドで管理およびサポートされています。Red Hat SRE チームはこの知識を継続的にクラウド間で適用します。これは、各クラウド環境と頻繁に連携することによって直接得られるメリットです。このメリットは、単独の組織やハイパースケーラーが容易に得られるものではありません。

60 か国にわたって 250 万時間におよぶ作業経験を持つ Red Hat SRE チームは、単なるリソースではありません。彼らは Red Hat OpenShift の専門知識と SRE のベストプラクティスを活用し、3 つの重要な職務を通じてお客様にメリットをもたらす専任の専門家チームです。

アプリケーションのデリバリーを高速化

Red Hat SRE チームは、プロビジョニング、スケーリング、構成、および更新のスケジューリングに対応する自動化されたセルフサービスタスクと自己修復機能を作成し、DevOps の提供を高速化します。インフラストラクチャは常に利用可能で、常に最新です。このアプローチにより、開発チームとデータサイエンスチームはインフラストラクチャを迅速に構築し、必要に応じて拡張できるため、開発時間を短縮してチーム間の摩擦を減らすことができます。

お客様の組織の

DevOps チームや他のクラウドプロバイダーは、以下のような専門知識へのアクセスを持たない可能性があります。

Red Hat SRE チームはこれらを活用することで、DevOps チームに対する要求が緩和されるよう支援します。

- ▶ 幅広くかつ深い Red Hat OpenShift のスキル
- ▶ SRE のベストプラクティスにおける総計数百万時間におよぶ経験
- ▶ パブリッククラウド間を容易に移動可能
- ▶ クラウドプロバイダーおよびオープンソース・コミュニティとの信頼できる関係

イノベーションへの注力

常に注意を払ったり問題を解決したりする必要なくバックグラウンドで予測どおりに動作する、サービスのような新しいアプリケーションをデプロイできるという点で、クラウド・テクノロジーは非常に興味深いものになっています。

Red Hat SRE チームは責任をもって舞台裏で Red Hat OpenShift を管理し、それを通して Red Hat OpenShift が予測どおりに動作し、組織がアプリケーション提供の自動化を最大限に活用できるように支援します。このエクスペリエンスを活用することで、組織は価値をほとんど生まない手動の反復作業を減らすことができます。代わりに、DevOps チームを、価値の高いイノベーションの提供、戦略的なビジネスアプリケーションの構築、コアスキルの向上、新しいテクノロジーの試用、収益を生み出す活動の追求に集中させることができます。

運用効率を向上させ、リスクとコストを削減

Red Hat SRE チームは、アプリケーション・プラットフォーム、管理対象のアプリケーション、データサービスの継続的な管理とセキュリティも提供します。チームのプロアクティブな監視およびサポートと返金保証付きの 99.95% の SLA により、組織単独での実現が困難なセキュリティと安定性の向上を実現できます。

ある通信会社では、このような運用効率の向上は、コストの大幅な削減に役立ちました。「Red Hat OpenShift クラウドサービスでは、パブリッククラウドプロバイダーのコンテナサービスと比較した場合、機能開発を約 30 - 40% 迅速化し、コストを 25% 削減できます」¹

SRE チームの 1 日

Red Hat SRE チームの任務は、スケーラブルな自動化を構築および実装して Red Hat Cloud Services ソリューションに可観測性と信頼性をもたらすことであり、主に 3 つの領域でお客様に有意義なサービスを提供できるよう取り組んでいます。

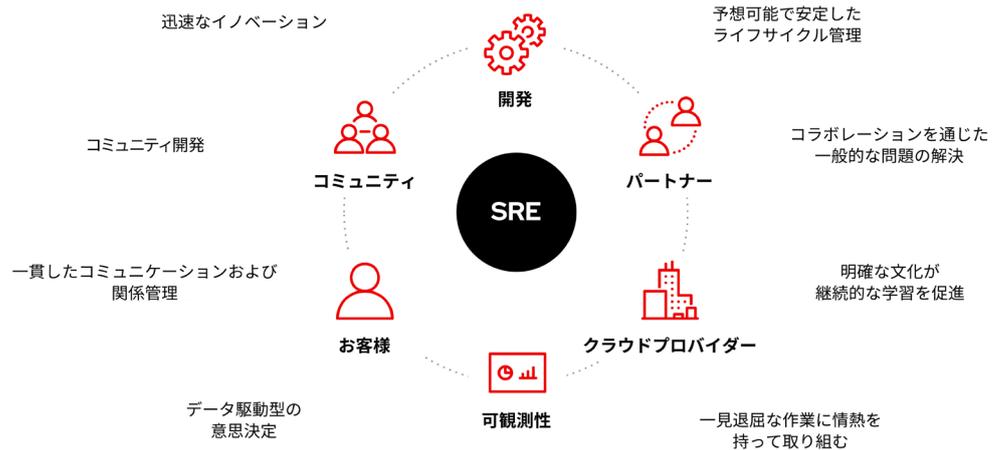
表 1. Red Hat SRE チームの職務

| チームの職務 | お客様にとっての意義 |
|----------------|--|
| セルフサービス用ツールの構築 | <ul style="list-style-type: none">▶ Red Hat OpenShift でホストされた環境の継続的な管理と監視▶ 新しい機能を定期的に利用可能▶ マネージドクラスタの構築とデプロイを含む、Day 1 オペレーションの処理 |
| スケーリングの自動化 | <ul style="list-style-type: none">▶ アップグレード、証明書管理、容量スケーリングなど、あらゆるものの自動化▶ 再現性、ユーザーエクスペリエンスの向上、提供の迅速化によるリスク管理の向上 |
| 可観測性と信頼性 | <ul style="list-style-type: none">▶ ライフサイクル運用、監視、パッチ適用などの Day 2 オペレーションの処理▶ 顧客、パートナー、クラウドプロバイダー、およびアップストリーム・コミュニティ間のプロアクティブかつリアクティブな応答を確保 |

¹ IDC Thought Leadership ホワイトペーパー (Red Hat 後援)、「[クラウドサービスでアジリティを向上するエンタープライズ](#)」、Document #US48032421、2021 年 8 月。

Red Hat SRE は、チーム同士をつないでイベントをプロアクティブかつリアクティブにオーケストレーションするために必要な作業を日々行って、カスタマーエクスペリエンスを可能な限り単純化します。

Red Hat SRE の 1 日



必要な専門知識を得る

[Red Hat サイト信頼性エンジニアリング](#)の詳細をご覧ください。SRE チームについて知り、Red Hat クラスタ、Red Hat アプリケーション、およびデータサービスのデプロイと管理の自動化において Red Hat SRE が提供できる支援をぜひご確認ください。

[Red Hat OpenShift Cloud Services](#) は、クラウドネイティブ・アプリケーションの提供にかかるコストと複雑さを軽減し、ハイブリッドクラウドのエクスペリエンスを最適化するために役立ちます。その詳細をご覧ください。



Red Hat について

エンタープライズ・オープンソース・ソフトウェア・ソリューションのプロバイダーとして世界をリードする Red Hat は、コミュニティとの協業により高い信頼性と性能を備える Linux、ハイブリッドクラウド、コンテナ、および Kubernetes テクノロジーを提供しています。Red Hat は、クラウドネイティブ・アプリケーションの開発、既存および新規 IT アプリケーションの統合、複雑な環境の自動化および運用管理を支援します。[受賞歴のある](#)サポート、トレーニング、コンサルティングサービスを提供する Red Hat は、[フォーチュン 500 企業に信頼されるアドバイザー](#)であり、オープンな技術革新によるメリットをあらゆる業界に提供します。Red Hat は企業、パートナー、およびコミュニティのグローバルネットワークの中核として、企業の成長と変革を支え、デジタル化が進む将来に備える支援を提供しています。

アジア太平洋

+65 6490 4200
apac@redhat.com

オーストラリア

1800 733 428

インド

+91 22 3987 8888

インドネシア

001 803 440 224

日本

0120 266 086
03 5798 8510

韓国

080 708 0880

マレーシア

1800 812 678

ニュージーランド

0800 450 503

シンガポール

800 448 1430

中国

800 810 2100

香港

800 901 222

台湾

0800 666 052

f fb.com/RedHatJapan
t twitter.com/RedHatJapan
in linkedin.com/company/red-hat

jp.redhat.com
#F31524_0422

Copyright © 2022 Red Hat, Inc. Red Hat, Red Hat ロゴ、および OpenShift は、米国およびその他の国における Red Hat, Inc. またはその子会社の商標または登録商標です。